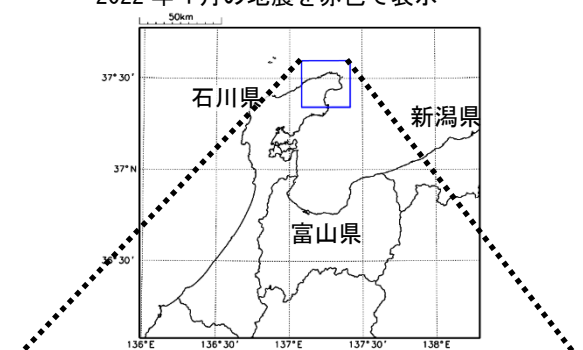


石川県能登地方の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2022年4月30日、
深さ0～25km、M_≥1.0)

黒色の吹き出しは領域a～d内で最大規模の地震
赤色の吹き出しは矩形内で2022年4月中のM4.0以上の地震
2022年4月の地震を赤色で表示



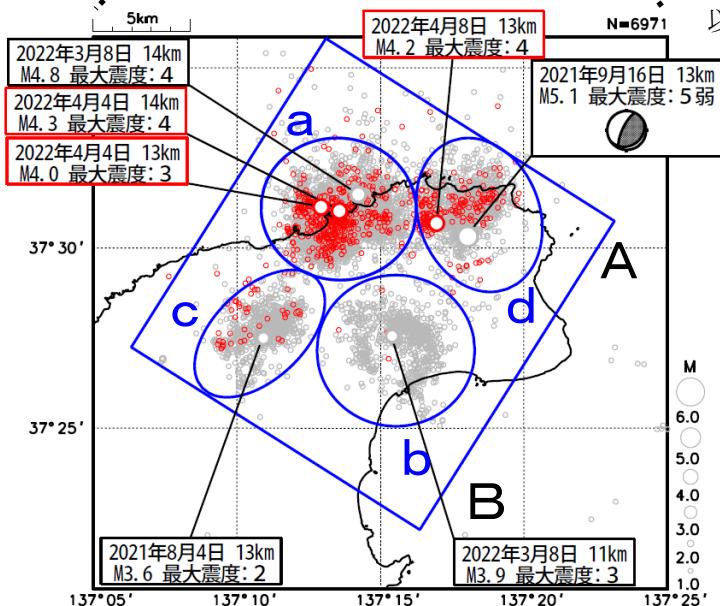
石川県能登地方（拡大図の矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向となり、2020年12月から地震活動が活発になった。2022年4月中もその傾向は継続している。2022年4月中の最大規模の地震は、4日に能登半島沖^(注)で発生したM4.3の地震（最大震度4）である。また、8日にはM4.2（最大震度4）の地震が発生した。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2021年9月16日に発生したM5.1の地震（最大震度5弱）である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であり、2021年11月初頭前後や2022年1月頃、3月頃に一時活発になったが、2022年4月中は低調であった。領域bに続き活発化した領域cの活動も鈍化傾向であるが、2021年12月はやや活発になった。一方、遅れて活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は以下の表のとおり。

(注) 情報発表に用いた震央地名は[石川県能登地方]である。

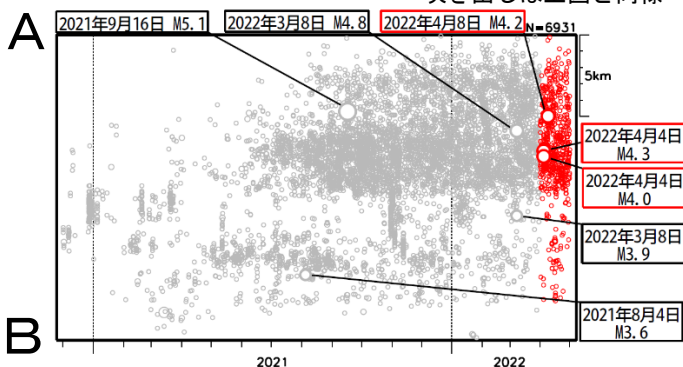
期間別・震度別の地震発生回数表

期間	震度					計
	1	2	3	4	5弱	
2020年12月1日～2022年3月31日	57	29	14	3	1	104
2022年4月1日～30日	7	8	1	2	0	18
計	64	37	15	5	1	122

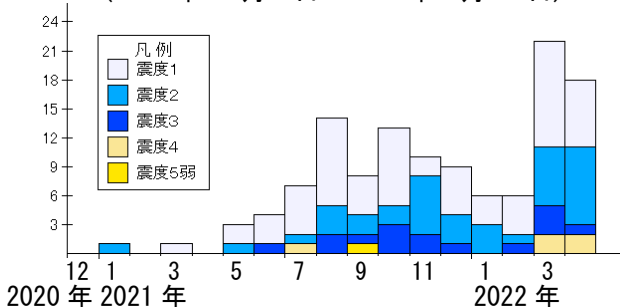


上図矩形内の時空間分布図（A-B投影）

吹き出しは上図と同様



矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2022年4月30日)



左図矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2022年4月30日)

